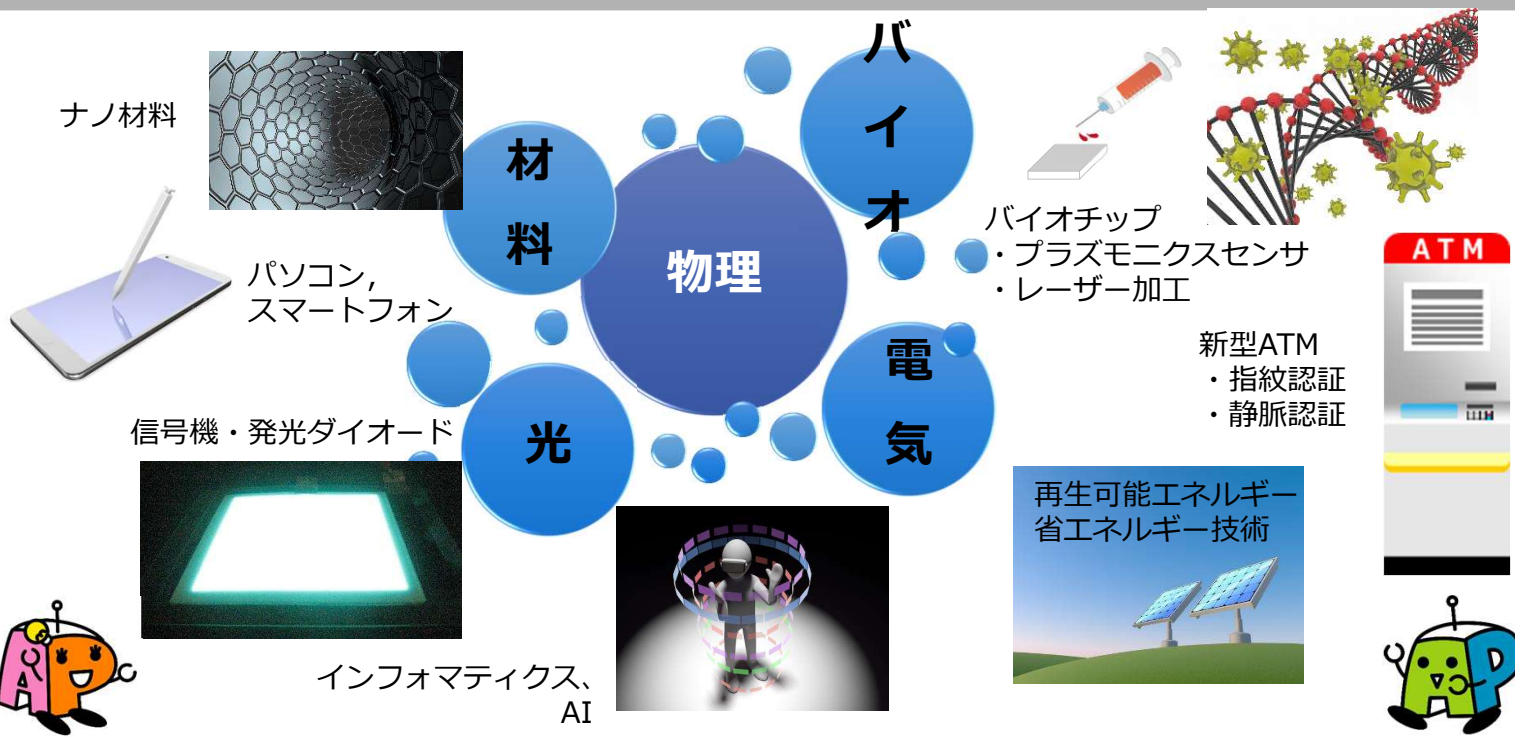
サイエンスとテクノロジーで夢をかたちに

The Japan Society of Applied Physics

公益社団法人 応用物理学会

ダイバーシティ＆インクルージョン（D&I）委員会

Diversity & Inclusion Committee in the Japan Society of Applied Physics

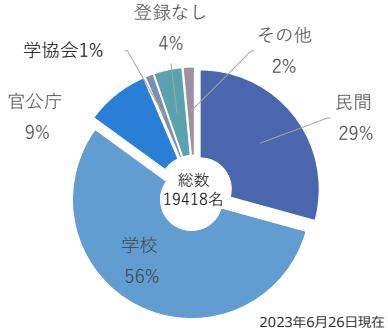


学会？

大学や企業の研究者が研究分野ごとに集まった組織。
所属組織をまたいで同じ研究分野の専門家と議論することができる（年に数回の研究成果発表会、若手の勉強会など）。
理系分野（物理系、化学系、生物系）はもちろん、文科系分野にも多くの組織が有る。

応用物理学会では複数の分野にまたがった領域が多く、
実際の製品開発に役立つ研究発表ができる、聞ける。
会員数 約18000人 （2022年6月現在）
民間企業の方の会員が多く、産業界とのつながりが深い。

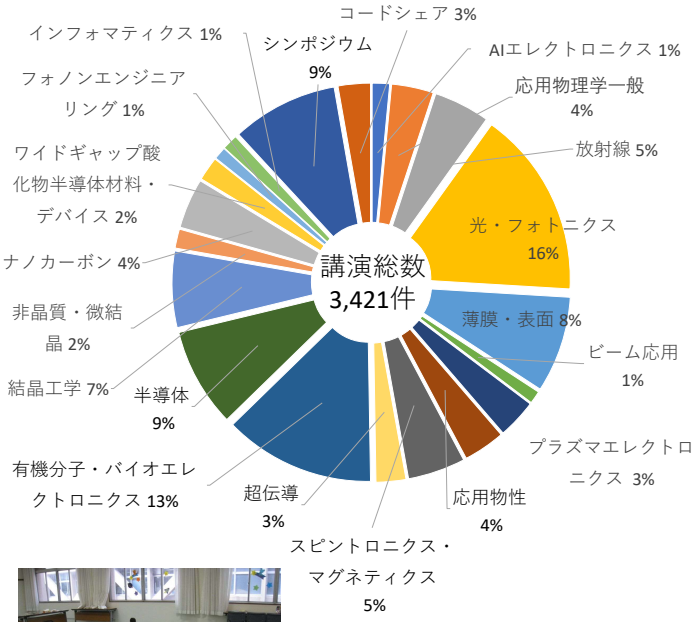
2023春応用物理学会 会員数



応用物理学？

物理学をベースに、理学と工学の境界領域をカバーするきわめて広い分野を対象とした技術・学問領域。
高温超伝導や青色発光ダイオードなどの近年の重要な成果は、応用物理学会を中心としたコミュニティから生まれた。
研究範囲が様々な分野にまたがる学問
化学や電気、材料など異なるバックグラウンドを持った多くの会員が、この分野で活躍中！
物理はもちろん重要ですが、いろいろなことに興味を持って、勉強して身につけておくことが大事。

2023春応用物理学会　講演件数



応用物理学会 ダイバーシティ＆インクルージョン委員会

誰でも専門性を活かして貢献できる社会の構築が目標。
十数名の委員（男女比約半々）とアドバイザーで幅広く活動しています。学会員の女性比率は7%程度と多くはありませんが、応用物理学会は男女共同参画に熱心に取り組んでいる学会として知られ、多くの女性研究者が活躍しています。

主な活動：

- 応用物理学会 春季学術講演会でのシンポジウム開催
- 応物女子会（NEWMAP）を通じた女性研究者のネットワーク拡充
- 学術講演会での託児室の設置
- 「応用物理学会 ダイバーシティ＆インクルージョン賞」　etc

学会託児室の様子